



大会運営をめぐる変化と これから

プロマッパ- & イベントプロデューサー

NishiPRO 西村徳真

自己紹介

- 西村徳真(NishiPRO)
- 1985年生まれ31歳
- 京大OLC出身
- インカレミドル2006優勝他、インカレのメダルたくさん
- 会社員を経て2012年NishiPROとして独立。
現在ほぼオリエンテーリング専門業者
- あと10日で5周年です＼(^O^)/

突然ですが・・・

- オリエンテーリングの普及が難しいのはなぜでしょうか？



**供給力が
圧倒的に足りない**

オリエンテーリングに必要なもの

- **地図（トレイン）**
- **運営者**
- **地元理解**

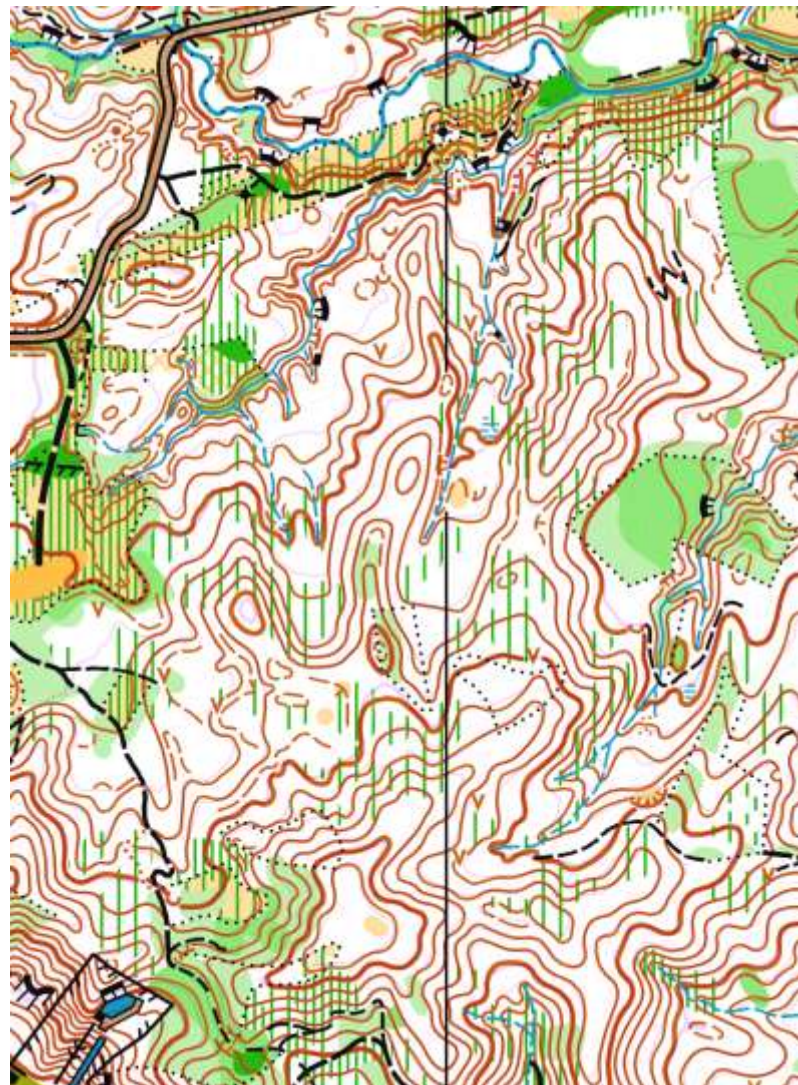
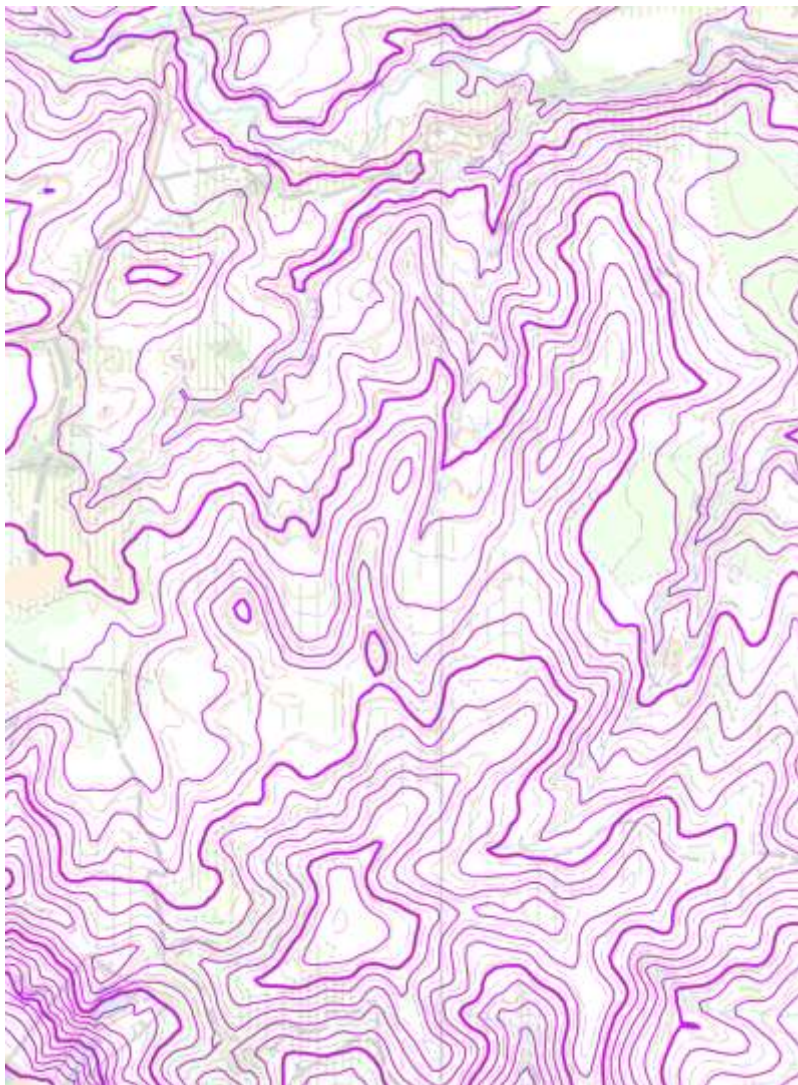
普及のために必要な指針

- 供給にかかる負荷を少しでも減らす！

地図

- (x_x)競技力向上に伴い、地図精度に対する要求が向上
- (^-^)利用できる技術が増えている
 - GPS
 - 航空写真
 - 航空レーザ測量

航空レーザのサンプル



地元の理解

- (x_x) 里山や都会の公園は開催が難しい(個人情報や事故の責任等)
- (^-^) 地方の観光地や公園は、歓迎してくれるところが多い
- Ex) 7人リレーの蓼科やアルプス公園、富士見高原など

運営

- (x_x) 地域クラブ・地方協会の弱体化で運営する主体が減少。
- (^-^) Emit, SIの普及、Mulka, OCAD, Japan-O-entrYのようなソフトの洗練によって運営にかかる人員は劇的に減少。

まとめると

- 決して悲観すべき状況ではない。
- 楽に、楽しく運営することを目指しましょう。

供給が終わったので次は、

需要

良い大会、行きたくなる大会って
どんなのでしょうか？

オリエンテーリング全体の魅力を
高めるためには？

良い大会とは？

- 人は、人が集まるところに集まります。
- あの大会は人がたくさんいそうだ、と思わせるためには、継続開催と参加者満足が重要！
- Ex) 東大大会, さくらんぼ大会

全体の魅力のためには？

- **選手権大会の存在が欠かせない。**
- **トップ競技者が世界を広げ、大多数の愛好家が経済を支える**
- **これを両立させるためには、トップ競技者の戦いをエンターテインメント化するのが常套手段**
- **Ex) インカレ**

7人リレーはこれらの集大成

- 運営は楽に（試走なし、責任者2名、当日スタッフ10名程度）
- テレインは地元の誘致
- クラブの選手権大会をめざして演出
- 一方多数のオープンチームも参加
- 本年度より、レギュレーション変更でOL界を支えるクラブを応援（予定）
 - クラブ規定を追加：都道府県協会に加盟、もしくはテレイン管理・練習会大会開催という活動を継続して実施している団体

今年の7人リレーは

- 11月26日（日）長野県にて！
- 前日は全日本スプリント！
- 楽しいよ♪みんな来てね＼(^O^)／

おしまい